

2025年3月期第1四半期連結決算概要〔IFRS〕

2024年7月31日
豊田通商株式会社
(単位:億円)

連結経営成績	前年同期	第1四半期 累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
収 益	25,407	25,414	+7	+0.0%
売上総利益	2,570	2,756	+186	+7.2%
販売費及び一般管理費	▲ 1,404	▲ 1,480	▲ 76	—
その他の収益・費用	▲ 28	▲ 85	▲ 57	—
営業活動に係る利益	1,137	1,190	+53	+4.7%
利息収支	▲ 60	▲ 64	▲ 4	—
受取配当金	151	161	+10	—
その他の金融収益・費用	4	4	+0	—
持分法による投資損益	95	68	▲ 27	—
税引前利益	1,327	1,362	+35	+2.6%
法人所得税費用	▲ 349	▲ 336	+13	—
当期利益	978	1,025	+47	+4.8%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	927	958	+31	+3.4%
当期包括利益 (親会社の所有者に帰属)	2,303	1,642	▲ 661	▲ 28.7%

主な増減要因
【売上総利益】+186億円 資源市況悪化の一方で、北米を中心とした自動車生産関連の取り扱い増加及び円安影響等により増益
【営業活動に係る利益】+53億円 販売費及び一般管理費の増加の一方で、売上総利益の増加により増益
【親会社所有者帰属当期利益】+31億円 資源市況悪化による持分法投資損益の減少の一方で、営業活動に係る利益の増加等により増益

連結財政状態	前期末	第1四半期末	前期末比	
			増減額	増減率
資産合計	70,599	73,380	+2,781	+3.9%
(流動資産)	41,965	44,032	+2,067	+4.9%
(非流動資産)	28,634	29,347	+713	+2.5%
資本合計	26,201	27,242	+1,041	+4.0%
有利子負債(NET)	11,722	12,668	+946	+8.1%
D E R (NET)	0.5	0.5	+0.0	—

主な増減要因
【流動資産】+2,067億円 ・棚卸資産 +1,231億円 ・営業債権及びその他の債権 +410億円
【非流動資産】+713億円 ・持分法で会計処理されている投資 +451億円 ・有形固定資産 +207億円
【資本合計】+1,041億円 ・在外営業活動体の換算差額 +847億円 ・利益剰余金 +462億円 ・FVTOCIの金融資産 ▲266億円

連結キャッシュ・フロー	前年同期	第1四半期 累計期間	前年同期比
営業CF	922	794	▲ 128
投資CF	▲ 1,295	▲ 847	+448
差引:フリーCF	▲ 373	▲ 53	+320
財務CF	550	▲ 432	▲ 982

当期の主な要因
【営業CF】 税引前四半期利益による
【投資CF】 有形固定資産の取得及び投資の取得
【財務CF】 配当金の支払

*1 本部別	前年同期	第1四半期 累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
※上段:売上総利益、下段:親会社の所有者に帰属する当期利益				
メタル+(Plus)	234	261	+27	+11.5%
	91	110	+19	+20.8%
サーキュラーエコノミー	300	288	▲ 12	▲ 4.1%
	180	127	▲ 53	▲ 29.4%
サプライチェーン	272	307	+35	+12.6%
	117	128	+11	+9.0%
モビリティ	379	394	+15	+3.9%
	141	130	▲ 11	▲ 7.8%
グリーンインフラ	249	254	+5	+1.9%
	79	94	+15	+18.0%
デジタルソリューション	285	315	+30	+10.4%
	67	74	+7	+10.6%
ライフスタイル	155	154	▲ 1	▲ 0.5%
	36	59	+23	+64.3%
アフリカ	709	802	+93	+13.1%
	172	186	+14	+8.1%
合 計	2,570	2,756	+186	+7.2%
	927	958	+31	+3.4%

当期利益(親会社帰属)の主な増減要因
北米を中心とした自動車生産関連の取り扱い増加等により増益
資源市況の悪化等により減益
北米、豪亜を中心とした自動車部品の取り扱い増加等により増益
欧州、豪亜を中心とした海外自動車販売台数減少等により減益
欧州電力価格の下落の一方で、再エネ税制優遇等により増益
エレクトロニクス事業における取り扱い減少の一方で、前期一過性損失の影響等により増益
南米食料事業における市況下落の一方で、国内食品事業における一過性利益等により増益
自動車販売台数減少の一方で、モデルミックスの変化等により増益

*1 当社は2024年4月1日より成長戦略の更なる加速のため、組織体制を見直すとともに、明確なミッションに基づいた社会やお客様への提供価値を表す本部名称へ変更しました。

連結業績予想		前期実績	当期予想	前期比	
				増減額	増減率
※上段:売上総利益、下段:親会社の所有者に帰属する当期利益					
*1 本部別	メタル＋(Plus)	975	1,080	+105	+10.7%
		360	400	+40	+11.0%
	サーキュラーエコノミー	1,053	1,250	+197	+18.7%
		500	510	+10	+2.0%
	サプライチェーン	1,220	1,350	+130	+10.6%
		455	480	+25	+5.5%
	モビリティ	1,589	1,740	+151	+9.4%
		559	590	+31	+5.4%
	グリーンインフラ	1,007	1,140	+133	+13.1%
		279	340	+61	+21.7%
	デジタルソリューション	1,132	1,230	+98	+8.6%
		296	330	+34	+11.2%
	ライフスタイル	608	630	+22	+3.5%
		118	130	+12	+10.0%
	アフリカ	3,005	3,140	+135	+4.5%
		691	720	+29	+4.2%
全社	売上総利益	10,523	11,600	+1,077	+10.2%
	営業活動に係る利益	4,415	5,000	+585	+13.2%
	税引前利益	4,696	5,200	+504	+10.7%
	当期利益	3,402	3,700	+298	+8.7%
	親会社の所有者に 帰属する当期利益	3,314	3,500	+186	+5.6%

1株当たり配当金 (分割調整後)	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期
中間	32円	42円	50円 (予想)
年間	67円	93円	100円 (予想)
配当性向(連結)	25.0%	29.7%	30.2% (予想)

前提となる為替レート	前期実績	当期予想
------------	------	------

円/米ドル	145	145
円/ユーロ	156	155

主要指標推移	前年同期 (前期末)	第1四半期 累計期間
--------	---------------	---------------

為替	円/米ドル	平均	137	156
		期末	(151)	161
	円/ユーロ	平均	149	168
		期末	(163)	172
金利	円TIBOR3M平均		0.07%	0.27%
	米ドルSOFR3M平均		5.13%	5.33%
ﾄﾞﾊﾞｲ原油(米ﾄﾞﾙ/bbl)			74	81
ｼｶｺﾞｺｰﾝ(セント/Bushel)			626	445

*1 当社は2024年4月1日より成長戦略の更なる加速のため、組織体制を見直すとともに、明確なミッションに基づいた社会やお客様への提供価値を表す本部名称へ変更しました。